

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社ダイセル

(2) 事業所の所在地

広島県大竹市東栄二丁目1番4号

(3) 業種

1631 石油化学系基礎製品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成28年度を基準年度とし、平成29年度から平成31年度までの3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
			平成28年度	平成31年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス実排出量総計	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガスみなし排出量										
実績に対する自己評価										

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量 (千トン)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
			平成28年度	平成31年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成 年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	2,607.5	2,096.5	1,969.1	1,972.5				
		20.0	24.0	24.0	100.0	100.0	100.0	
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	1,119.2	1,133.4	702.6	801.0				
		-1.0	37.0	28.0	100.0	100.0	100.0	
メタン	1.1	1.0	0.5	0.7				
		9.0	55.0	36.0	100.0	100.0	100.0	
一酸化二窒素	610.5	503.3	419.3	422.1				
		18.0	31.0	31.0	100.0	100.0	100.0	
フロン類	4.0	3.4	0.2	2.8				
		15.0	95.0	30.0	-	100.0	100.0	
温室効果ガス排出量総計	4,342.3	3737.6	3,091.7	3,199.1	0.0			
		14.0	29.0	26.0	100.0	100.0	100.0	
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	545.0	429.4	476.5	464.5	545.0			
		21.0	13.0	15.0	0.0	100.0	100.0	
実績に対する自己評価								

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	運転条件最適化・廃熱回収による省エネルギー	原油換算 4,742kl/年の省エネルギー (平成30年度実績)	廃タイヤの燃焼、蒸気使用率低減、ドレン回収
2			
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	廃棄物のリサイクル推進	リサイクル率99.8% (平成30年度実績)	ボイラー廃棄物のセメントリサイクルの推進継続
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。